

よしみ

議会だより

令和4年
3月議会定例会

No.166

- 令和4年度の各予算決定 P 2 ~
- 主な議案の内容 P 8 ~
- 一般質問に11名登壇 P 11 ~

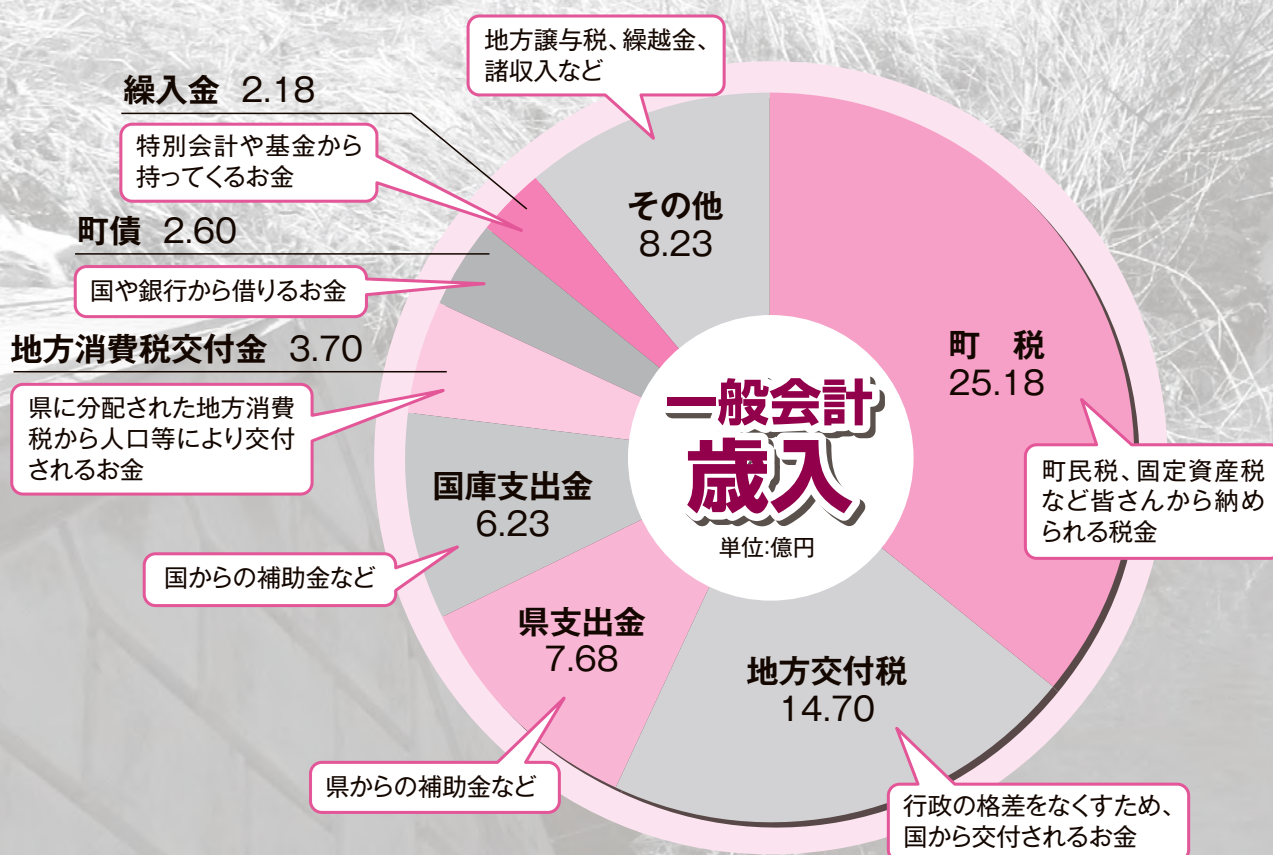
春の訪れ、百穴桜並木とともに

準用河川(横見川)改修事業

令和4年度予算原案可決

3月定例会は、3月1日から3月18日までの18日間の会期で行われました。

令和4年度の各会計予算、令和3年度各会計補正予算、条例改正、事務組合の規約変更など23議案が上程されました。2議案が否決され、21議案が原案のとおり可決されました。



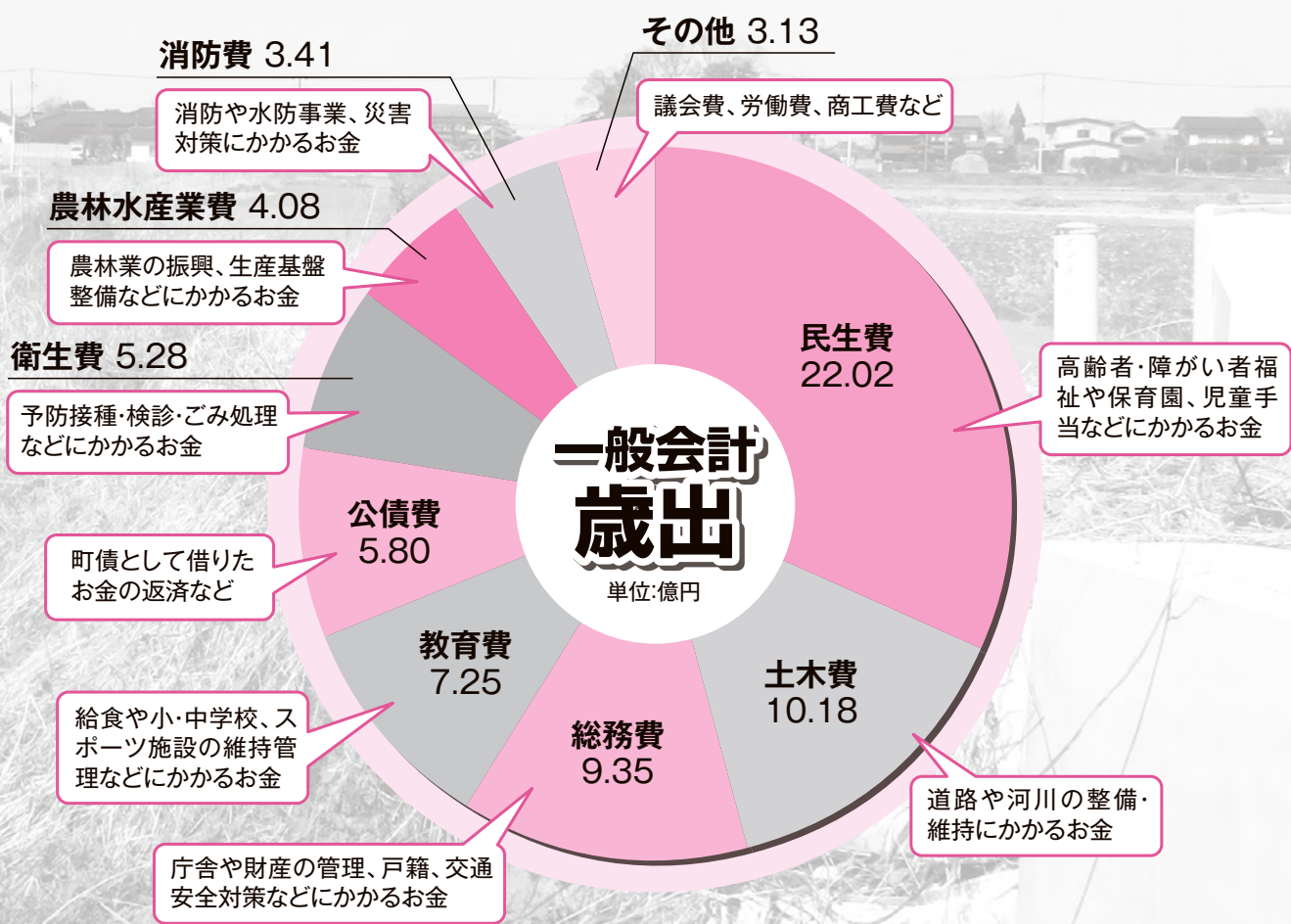
令和4年度の各種会計当初予算額は

会計名	一般会計	特別会計						企業会計 (水道事業会計)	合計
		国民健康 保険	後期高齢者 医療	介護保険	下水道 事業	農業集落 排水事業	公設浄化槽 事業		
予算額	70億 5000万円	23億 5700万円	2億 4800万円	16億 8950万円	4億 3838万1千円	3億 384万8千円	2787万7千円	10億 6719万3千円	131億 8179万9千円
前年度比	△2億 800万円	1億 2600万円	3110万円	2950万円	5289万円	△5578万8千円	△358万4千円	1億 1844万5千円	9056万3千円

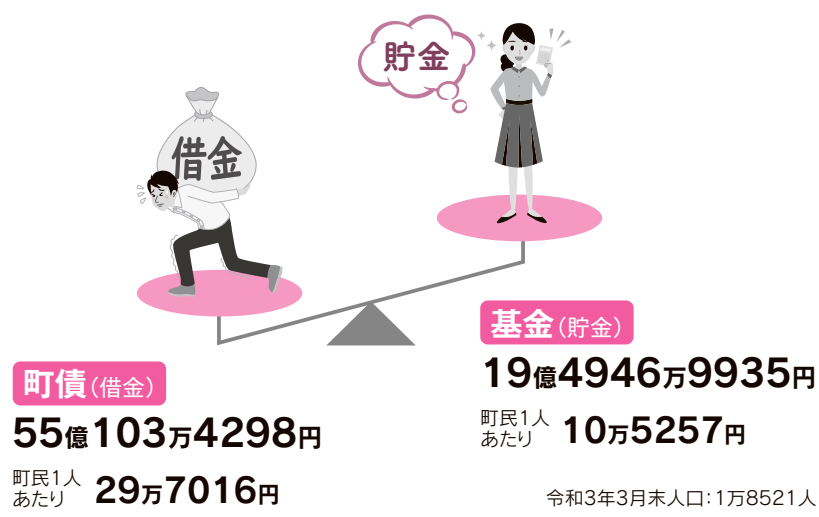
8040万円

一般会計予算総額 70億5000万円

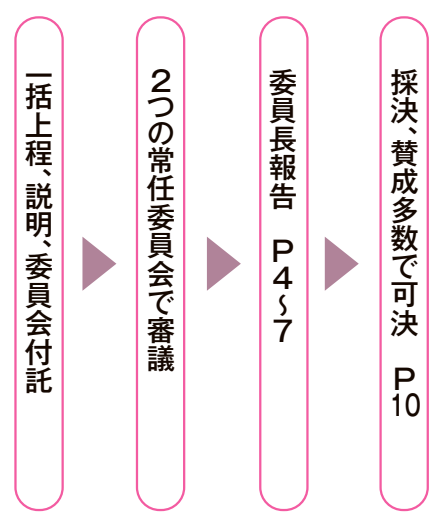
【前年度比2.9%減】



町債(借金)と基金(貯金)の状況 (令和3年3月末・一般会計分)



予算審議の流れ





多様な意見を取り入れた 町制50周年記念事業

総務建設常任委員会 予算審議報告

秋山真美 委員長

令和4年度吉見町一般会計予算のうち、本委員会が所管する議会費、総務費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金および予備費、特別会計予算のうち、下水道事業、農業集落排水事業、公設浄化槽事業、水道事業会計の歳入および歳出について予算審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

ホームページ維持管理委託料の増額は

議会からの指摘や職員アンケートをふまえ、利用者が知りたい情報を探しやすく、見やすくするため、トップ画面を改修します。

防犯対策は

地域要望に対して、注意喚起の看板やのぼり旗を設置しています。また、防犯灯の設置費や修理代、電気料金に対し、50%の補助を行っています。今後、行政区の負担軽減のため、防犯灯の町管理への移行に向けて、LED化を推進していきます。

洪水時の想定浸水深表示板の設置は

災害関連情報における表示板の設置には、国の社会資本整備総合交付金が活用できることから、現在、県を通じて、交付申請の準備を進めています。



選挙啓発事業として子ども議会の開催を

子どもたちが議会を模擬体験することは、有意義であると考えられますので、関係課と調整していきます。これに対し、「町制施行50周年に合わせて開催してほしい」と要望しました。

防災訓練の内容は

吉見町地域防災計画に基づき、広域避難やペット同行避難など住民参加型の訓練を予定しています。これに対し、「いざという時には、避難行動支援者の安否確認が重要。福祉部局と連携し、要支援者に配慮した自主防災組織の活動支援を検討してほしい」と要望しました。

町制施行50周年記念事業の内容は

節目の年を多くの方とお祝いできるよう、実行委員会を設置し、企画・立案から運営まで事業にかかわっていただけるよう取り組みます。実行委員会は、幅広い年代の町民、企業、団体などのほか多様な主体の参画に努めます。これに対し「予算編成は、積算基礎となる事業の詳細をあらかじめ明確にすべきである。町民とともに企画を立案していく手法の実践では、町の未来を担う子どもたちの意見も取り入れ、町民の記憶や心に残る事業としてほしい」と要望しました。

デマンド型交通の見直しは

3台目の導入、サービス見直しなどの時期が、コロナ禍の影響で当初の予定からずれ込んでいます。引き続き、民間交通事業者等との協力・連携を図り、移動手段の確保に取り組みます。これに対し、「更なる高齢化の進行を見据えた課題の把握、効果的な対策の調査研究に努めてほしい」と要望しました。

入札事務の見直しは

行政改革の観点から、公契約に関する基本方針を定め、一般競争入札を拡大する取組のほか、令和4年度は新たに外部検査員による支援業務、物品その他業務の電子入札導入準備費用を予算計上するなど、入札・契約事務の改善に、計画的に取り組みます。

フレンドシップ・ハイツよしみの施設管理は

令和4年3月末で賃貸借契約が解除となることから、進入路等の封鎖や施設出入口の閉鎖、監視カメラ設置などの防犯対策工事を予定しています。

集積所設置費補助金の限度額増額を

ごみ出し環境を整えることは、ごみ出しのルールを守ることにもつながるので、集積所のあり方と併せて補助金額も検討します。これに対し、「集積所の利用や管理のあり方は、地域コミュニティに直結する問題である。町の方針を決定するための協議を進めてほしい」と要望しました。



町内のごみ集積所は約170か所

環境審議会開催の目的は

環境基本計画策定のため、4回の開催を予定。これに対し、「ゼロカーボンシティ宣言を達成するための重要な計画。若者や女性の意見を十分反映し、会議録を公表してほしい」と要望しました。

新ごみ処理施設建設の負担金は

埼玉中部環境保全組合負担金5616万7千円のうち、595万9千円が新ごみ処理施設建設に伴う人件費等です。

主要地方道東松山鴻巣線4車線化事業の進捗状況および開通見通しは

令和3年度末の用地取得率は全体のおおむね8割、工事進捗率は予算の確保が厳しい状況であったと伺っており、新たな国の交付金を活用し、目に見える形で事業が前進しているところです。開通見通しは、県から示されていませんが、早期開通に向け、引き続き事業の推進に努めます。



久米田交差点東側

下水道事業の計画策定委託料は

管路のテレビカメラ調査、マンホールの目視点検およびコンクリートの腐食試験等を実施し、令和5年度からの修繕・改築計画を策定するほか、現在の都市計画事業認可の事業施工期間が令和4年度末までとなっていることから、施工期間の変更と大和田地区を下水道事業地に追加するための事業計画変更業を委託します。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第です。



偉人マンガの制作 源 範頼(みなもとののりより)

教育福祉常任委員会 予算審議報告

尾崎 豊 委員長

令和4年度吉見町一般会計予算のうち、本委員会が所管する総務費、民生費、衛生費、教育費および令和4年度特別会計予算のうち、国民健康保険特別会計、後記高齢者医療特別会計、介護保険特別会計の歳入および歳出について予備審議を行いましたので、主な内容について報告いたします。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施は

令和4年度から健診結果や受診状況、介護認定のデータを専門職が分析することにより、地域や個人の課題に応じた支援を行います。また、通いの場での栄養指導、個別支援および健康講座を予定しています。

統合型公務支援システムの内容は

教員の業務負担軽減を目的とし、これまで手作業で行っていた成績処理や学籍管理などシステム化することで、業務の効率化が図れるものと見込んでいます。

障害者自立支援給付金の内容は

障害者総合支援法に基づき、障害者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、生活介護や就労に対する支援、また、障害者支援施設への入所等の必要な障害福祉サービスに対しての給付です。

オンライン授業の実施状況は

学級閉鎖や学校閉鎖をしている学校では、教員が様々な工夫をしながら、同時双方向の授業を積極的に行っています。



学童保育所支援員および保育所職員の処遇改善は

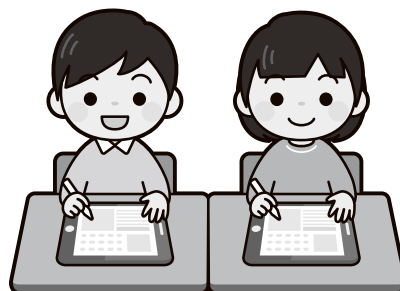
国および県の補助金を活用し取り組んでいます。コロナ克服・新時代開拓のための経済対策として国により新たに設定された、保育士等処遇改善臨時特例交付金について、令和4年2月分から処遇改善をお願いしています。

デジタル教科書の内容は

来年度、文部科学省による学習用デジタル教科書実証事業により、全国のすべての小中学校で、英語の学習者用デジタル教科書が試験的に導入される予定です。



町内に2か所ある学童保育所



フッ化物洗口による中学生のむし歯予防効果は

平成23年度は、一人あたりの虫歯の平均本数は1.5本でしたが、令和3年度には0.3本となっています。フッ化物洗口によるむし歯予防の効果は得られているものと認識しています。

人権教育の今後は

人権問題の解消に向け、人権教育および人権啓発に取り組みながら、多くの町民に人権意識を深めていただくよう関係機関と連携し、人権教育を推進していきます。

偉人マンガの制作は

郷土ゆかりの源範頼(みなもとののりより)の生涯を通して、ふるさとへの興味関心の向上を図る目的にB&G財団のふるさとゆかりの偉人マンガの制作と活用事業を補助金により、偉人マンガを制作します。



息障院(埼玉県指定 伝範頼館跡)

源範頼は、幼少期に吉見町の岩殿山(息障院・安楽寺)に身を隠していたと伝わります。源平の合戦では、兄の頼朝に代わって大將軍となり各地を転戦しました。

公共ホール音楽活性化支援事業の内容は

プロのアーティストによるクラシック音楽と身近にふれあうことができる地域交流プログラムを継続して行う事業です。町内の全小中学校を対象としたアウトリサーチと町民会館大ホールを会場としたコンサートを実施します。

健康マイレージ事業の内容は

参加しやすいスマートフォンアプリに統一します。事業開始から5年が経過するよしみ健康マイレージについては、一定の成果を達成したことから、今後は、過去の参加者を対象とした健康づくりのフォローアップに取り組んでいきます。



国民健康保険事業費納付金医療給付金の増額は

財政運営の主体である県が市町村ごとの医療水準等を考慮して、納付金額を決定します。

令和4・5年度の後期高齢者医療保険料と限度額は

保険料は、均等割額44,170円と所得割額8.38%で、賦課限度額は66万円に改定されます。

認知症予防検診の受診状況は

検診は年度年齢70歳の方を対象に、認知症の早期発見・早期治療、また、予防へとつなげるため、指定医療機関で実施しています。なお、令和2年度は、対象者365人のうち63人が受診しており、受診率は17.3%となっています。未受診の方には、年度内に再度勧奨を行い、受診を促しています。

以上、本委員会において慎重審議の結果、原案のとおり可決すべきものと決した次第です。

主/な/議/案/の/内/容

議案

1

専決処分の承認(令和3年度一般会計補正予算(第6号))

賛成多数

内容

令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業で合計10万円を一括給付

対象人数 新生児 40人分
(令和3年10月1日から令和4年3月31日生まれ)
0歳から中学生まで 1650人分
高校生 450人分

議案

2

専決処分の承認(令和3年度一般会計補正予算(第7号))

賛成全員

内容

令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業で住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金(1世帯当たり10万円給付)

非課税世帯 1800世帯分
家計急変世帯 130世帯分

議案

5

国民健康保険税条例等の一部改正

賛成全員

内容

国民健康保険に加入する全世帯の未就学児に係る国民健康保険税の均等割を5割に軽減

(単位:円)

	改正前	改正後
7割軽減世帯	10200	5100
5割軽減世帯	17000	8500
2割軽減世帯	27200	13600
軽減なし世帯	34000	17000

議案

6

敬老祝金支給条例の一部改正

賛成少数

内容

77歳に達する者1万円を廃止
88歳に達する者3万円を1万5千円に
99歳に達する者5万円を3万円に

議案

7

長寿祝金支給条例の一部改正

賛成少数

内容

居住期間が20年以上で満100歳をむかえた者20万円を10万円に
居住期間が1年以上20年未満で満100歳をむかえた者10万円を5万円に

—主な歳入—

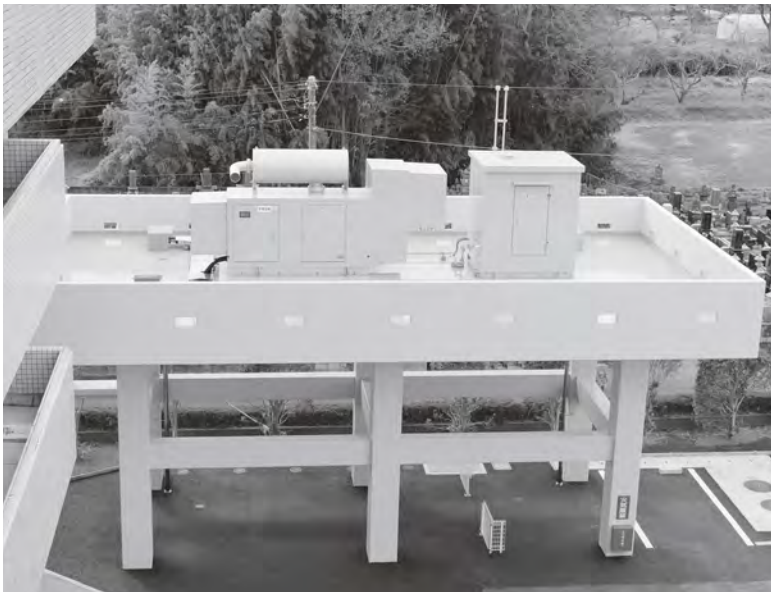
(1万円未満切り捨て)

○地方交付税	1億6352万円
○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金	1231万円
○ふるさと納税寄附金	△5000万円
○財政調整基金繰入金	△1006万円
○過年度後期高齢者医療療養給付費負担金返還金	3716万円
○庁舎非常用電源設備整備事業債	△1980万円

—主な歳出—

(1万円未満切り捨て)

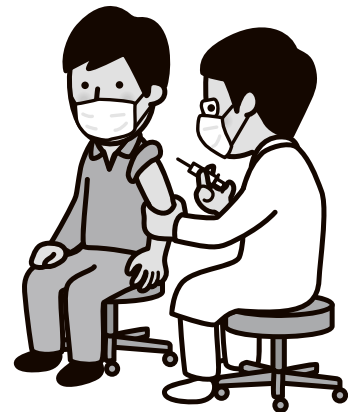
○新型コロナウイルスワクチン接種事業	1231万円
○ふるさと納税推進事業	△2148万円
○企業立地促進事業	△3080万円
○防災施設整備事業	△2182万円
○減債基金管理事業	1億2202万円
○公共施設等総合管理基金管理事業	1億4000万円



庁舎西側に設置された非常用電源設備(令和4年3月30日完成)
総工費 1億2210万円

新型コロナウイルスワクチン接種の状況
(令和4年3月末現在)

対象者(18歳以上で2回目接種済者)	14,733人
3回目接種済者	8,365人
接種率	56.8%



発議第1号 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する
抗議決議(案)

賛成
全員

我が国を含む国際社会が強く自制を求める中、ロシアは本年2月24日、ウクライナに軍事侵攻した。

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、力による一方的な現状変更を認めないとの国際秩序の根幹を揺るがすとともに、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法、国連憲章違反であり、断じて容認することはできない。

よって、吉見町議会は、今回のロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し、強く抗議するとともに、軍の即時撤収、国際法の順守を強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月7日

埼玉県吉見町議会

議案審議結果

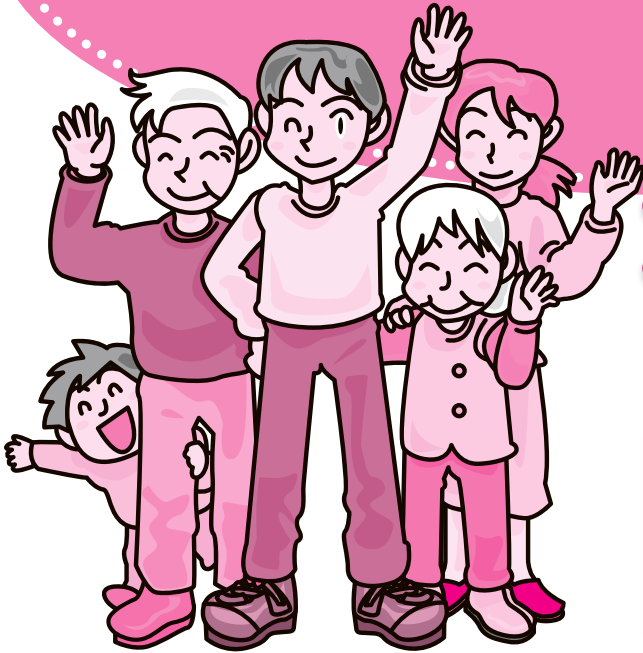
町長提出議案

議案番号	件名	参照ページ	結果	齊藤	土田	戸谷	柳谷	秋山	尾崎	神田	荻野	宮崎	安孫子	杉田	小林	小宮	岩崎
議案第1号	専決処分承認を定めることについて (令和3年度吉見町一般会計補正予算(第6号))	P8	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	×	●	議長
議案第2号	専決処分承認を定めることについて (令和3年度吉見町一般会計補正予算(第7号))	P8	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第3号	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第4号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第5号	吉見町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	P8	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第6号	吉見町敬老祝金支給条例の一部を改正する条例	P8	否決	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	議長
議案第7号	吉見町長寿祝金支給条例の一部を改正する条例	P8	否決	×	×	×	×	●	●	×	×	×	●	×	×	×	議長
議案第8号	吉見町都市計画法に基づく開発許可等の基準に関する 条例の一部を改正する条例		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第9号	令和3年度吉見町一般会計補正予算(第8号)	P9	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第10号	令和3年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第11号	令和3年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第12号	令和3年度吉見町介護保険特別会計補正予算(第3号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第13号	令和3年度吉見町下水道事業特別会計補正予算(第4号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第14号	令和3年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第15号	令和3年度吉見町水道事業会計補正予算(第3号)		可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
議案第16号	令和4年度吉見町一般会計予算	P2~P7	可決	●	●	×	議長	●	●	×	●	退席	●	●	×	×	欠席
議案第17号	令和4年度吉見町国民健康保険特別会計予算	P2-3-6-7	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第18号	令和4年度吉見町後期高齢者医療特別会計予算	P2-3-6-7	可決	●	●	×	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第19号	令和4年度吉見町介護保険特別会計予算	P2-3-6-7	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第20号	令和4年度吉見町下水道事業特別会計予算	P2-3-4-5	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第21号	令和4年度吉見町農業集落排水事業特別会計予算	P2-3-4-5	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第22号	令和4年度吉見町公設浄化槽事業特別会計予算	P2-3-4-5	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席
議案第23号	令和4年度吉見町水道事業会計予算	P2-3-4-5	可決	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席

議員提出議案(追加)

発議第1号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する抗議決議(案)	P9	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長
-------	------------------------------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

一般質問とは？

「一般質問は、議員が町政全般について、自由なテーマで質問・政策提言を行うもの」で、町民の声を町政に届けるものです。(持ち時間1人60分)

議会日よりでは本人の原稿をもとに、その内容を約700字以内で要約し、お知らせしています。

吉見町の今後の事業への取り組み

▶▶ 緑友会 尾崎 豊 議員



問 新型コロナの影響で各種事業の参加者制限は。

答 県の要請等も踏まえ、町としても引き続き基本的な感染防止対策を徹底しながら、各種事業に取り組んでいく。

問 人口減少が続く中での空き家対策は。

答 令和2年度には、空き家に実態調査を実施し、389件を空き家として認定するとともに、所有者から今後の利活用等について意向をうかがっている。

問 避難場所の管理と避難経路の対策は。

答 避難場所は、切迫した災害の危険から命を守るための重要な施設。それぞれの施設を所管する部署において適正に管理している。

問 防災備品の管理は。

答 町では、段ボールベットやパーテーションなどの防災備品を町内の各避難所に備え、総務課において

管理を行っている。

問 小・中学校では、地域関係者および保護者等との連携も大切と考えるが。

答 登下校時の見守りボランティアや放課後子ども教室の指導など、地域の方との協働・連携をした取り組みを行っている。学校の維持管理は、現在、地域および利用団体と協力し、引き続き連携を図っていく。

問 小学校の教育環境で、少人数学級の課題は。

答 全ての小学校で、実質、少人数学級となっている。課題は、集団の中で多様な考え方に触れる機会や切磋琢磨する機会が少なくなりやすいなど、様々な課題があると考えている。





市町村合併と同じ考え方ではないか

» 戸谷 照喜 議員

問1 町内6つの小学校を1校に統合したいという答申が、教育委員会から公表された。子どもの数が減り、25年後には現在の1042人から484人へと半減が予測され、そのために統廃合が必要という。つまり少なすぎて学級編成ができない、競争心が育たないなどが指摘されている。しかし、保護者、親たちは長年にわたって少人数学級を強く国や自治体に要望してきた。今やそのような理想的な状況になったのではないか。今後はその運営の仕方に知恵をしぼり、工夫することによって、6校はこのまま存続が可能だし、子どもにとってもその方がいいと思える。人数が少なくなったので即、統合との考え方は、人口が減ったので市町村合併は当然という発想と共通している。結論を急ぎすぎているのではないか。

答 令和元年度に設置された吉見町立学校あり方研

究協議会から提言を受け、同適正規模等検討委員会へこれを諮問し、8回にわたる協議をいただき今回の答申に至った。今後とも、保護者や住民の理解やご協力を得ながら、丁寧な議論を行なっていきたい。なお、議会の議決も必要になるものと考えている。

問2 昨年6月議会でも主張したが、小中学校の生理用品はなぜに女子トイレに置かないのか。手渡しは彼女たちの尊厳やプライバシーをくじくものだ。

答 不特定多数の利用、衛生上の観点から手渡しにしている。また、その人の状況把握も必要である。

問3 『生活保護の申請は国民の権利です』のポスターを、吉見町でも作成する考えはないか。

答 生活保護制度利用の呼びかけは重要と認識しているが、現在のところ作成は考えていない。



暮らしに困っている方は、ためらわず申請をしてください



オミクロン株対策と吉見町のいちご栽培は

» 緑友会 土田 健壽 議員

問1 猛威を奮っているオミクロン株対応は。

答 他の株より感染力が強いため、引き続き、基本の感染防止策とワクチン接種を希望する方へ速やかな接種に取り組んでいく。

問 町内の小中学校での学級閉鎖対応は。

答 教職員や児童生徒への対応は、県立学校の対応を基に、各学校の実情に合わせて対応するよう指示している。学級閉鎖期間中は、子ども達健康観察や学習指導を目的にICT機器を活用した取り組みを実施している。保護者には「濃厚接触になったら」という資料を配付し、周知をしている。

問 高齢者の重症化率が高いが、病床確保は。

答 病床確保は県の役割で、3月1日現在、重症確保病床使用率は23.4%なので、注視していく。

問 3回目のワクチン接種状況は。

答 接種率向上のため、ワクチン接種の有効性や副反応の正しい理解の周知、啓発に努めていく。

問 近隣市町村と共通の問題として、情報交換は。

答 月1回程度開催し、必要により適宜実施している。

問2 吉見町名産のいちご栽培の今後は。

答 町の農業を取り巻く環境は、農業従事者の高齢化や担い手不足の課題があり、いちご農家も生産者減の傾向にある。いちご栽培は、諸先輩農家の弛まぬ努力の結果、吉見町は県内でトップクラスの産地と認識している。現在、いちご組合連絡協議会に新たな組織が発足し、新しい動きもでており、地域の担い手の方々と連携し、ブランド化や販売拡大に取り組み、担い手の確保に努めていく。



高設栽培



土耕栽培

子育て支援 学童保育運営体制を 提言

≫ 令和の会 柳谷 泉 議員



問1 学童保育運営の保護者側から運営体制に対して要望がなされているが、町のコメントおよび対応として様々な課題を認識しているとおあるが、様々な課題とは。

答 大きな課題は、町内6小学校に対して、学童保育所が2か所であること。また、運営母体である保護者会役員の負担感が高まっていると認識している。

問 吉見町立学校適正規模等検討委員会の答申がなされた。今後の課題である学童保育の在り方として、現在、公設公営・公設民営・民設民営があり、公設民営、民設民営が主流であるが、子育て支援策で保護者負担軽減として、放課後子ども教室と学童保育の2つの機能を持つ学童保育を公設公営で行っていく考えは。

答 答申が出たばかりで、教育委員会と町長部局との細かい詰めはこれから。本来は、小学校単位であるべ

きだったが、今後、学童保育と放課後子ども教室については、考えて行かなければならない。まだ運営方法として言及出来る状況ではない。

問2 令和2年度1億円を超えるふるさと納税を項目別に寄附していただいたが、来年度予算編成にあたり、項目別にどの様に反映したのか。

答 第六次吉見町総合振興計画に基づいて実施する各事業に活用している。また、ふるさと納税の使途が分かりやすく理解できる情報発信などについて、現在、調査研究を進めている。

その他の質問

・働き方改革について①職員②会計年度職員③教職員



町でできる子育て支援を

給水課題・農業支援 町はどう考えるか

≫ 令和の会 神田 隆 議員



問1 人口減少等により、今後、給水収益の減少が見込まれる中、継続可能な水道事業経営を行うための町の考えは。

答 中長期的な視点にたった施設の更新計画や財政計画を策定し、財政計画には、経営戦略の取り組みを試算に盛り込み、事業経営の継続的な健全化を目指し、各施策の実施に取り組み、健全な経営に努める。

問 現在の水道加入金および受託工事費の積算根拠は。また、受託工事費を廃止する考えは。

答 加入金は、条例規定により、新規または増径の申込者が納入し、水道施設の整備に要する費用の一部を負担している。加入金算定は、日本水道協会の加入金算定基準などを参考に算定している。受託工事費を納めることにより、既存の給水管に接続でき工事費を抑えることができる。また、接続後給水圧力に不足が

生じた場合、町が工事を行い、安定した給水保証が受けられる。公道部分は、町に寄附するため維持管理は、町が行う、申込者と町双方にとって利点がある、今後も継続していく。

問2 原油価格の高騰による施設園芸等の農業者への町の支援策は。

答 国では、原油等の価格高騰を含めた経済対策に取り組む旨の記載もあり、国、県の動向を注視し、町として効果的な支援を検討する。

問 施設園芸、水耕栽培等で水道水を使用する農家への支援対策として、水道料金の減免は。

答 農業従事者の高齢化や耕作放棄地の増加などから、農業が抱える課題は多い。国、県と関係者と連携し、課題の解決に向けた取り組みを進める。



農業支援を



町事業の今後は

▶▶ 令和の会 小宮 榮 議員

問1 フレンドシップ・ハイツよしみをこれからどのように使用するのか。

答 令和4年3月末で賃貸借契約が解除となる。施設の老朽化や耐震対策等の課題に加え、コロナ禍や少子高齢化による施設利用者の減少という社会情勢の変化もあるので、今後の在り方を検討するため、サウンディング調査という民間事業者からの意見聴取を行っている。今後の施設活用は、民間事業者等からの意見を踏まえ、慎重に検討していく。

問2 荒川堤防の荒井橋から北側の堤防工事が進んでいないが、どうなっているのか。

答 要望活動は、年1回、荒川上流改修促進期成同盟会を通じて行っており、令和3年度は、コロナ禍のため、要望書を国会議員と国土交通省および関東地方整備局へ郵送した。今後も、流域住民の安全な住環境を確

保するため、整備の早期完成を目指し、強く要望していく。

問3 県道東松山鴻巣線の用地取得で、当初提示した額が後で変わることがあったと聞いているが、そういうことがあったのか。

答 土地価格や物件保証額は、毎年時点修正を行い、最新の価格に単価を更新する必要があること、交差点形状の変更等による計画変更、歩道橋等の付帯工事の追加等の様々な要因による価格変動がある。変動については、用地交渉時に説明し、交渉成立時に確定した金額で契約を行っている。

問 なぜ、用地取得が進まないのか。その原因は。

答 全体のおおむね8割の方々から契約をいただいた。引き続き、県と連携し、粘り強く交渉を行う。



荒川右岸堤防未整備区間の1日も早い整備を

今の教育長の考えで吉見の学力は大丈夫か



▶▶ 令和の会 小林 周三 議員

問1 12月議会でプレスリリースの前日、突然議会に報告したゼロカーボンシティ宣言の意味するものは何か。2050年までの具体的計画について問う。

答 宣言に伴う地球温暖化対策に向けた取組は、令和4年度に吉見町環境基本計画の見直しや地球温暖化対策実行計画の策定を予定し、その中に具体的な施策を位置づけ、積極的に推進していく。

問 職員の半数以上が町外から通勤している。公共交通機関の利用を議論したか。

答 ゼロカーボンシティということで実施している自治体もあるので、取組みの一つとして考えていく。

問 宣言で新ごみ処理施設建設は変化があるのか。

答 世界的にも温暖化対策、ゼロカーボンについては大きな問題。当然協議していくものと考えている。

問 環境教育を小中学生に行っているのか。

答 小学校6年生ではSDGsについての学習や社会科および総合的な学習の時間で取り組んでいる。今後、環境基本計画の見直しや地球温暖化対策実行計画で学校の取組についても検討する。

問2 町の経済的に貧困する家庭の現状と学習支援について問う。

答 経済的に貧困する家庭は、町内にも存在していると認識している。学習支援制度に基づき、学用品の支援は125名に行っている。習い事への支援は、補助対象でないため行っていない。

問 子どもたちの学力向上のためにも学力学習調査等の結果公表を。

答 保護者・教職員の評価につながる恐れがある。6校の学校間格差もある、社会的な風評が判断されるので教育委員会が不公表としている。



带状疱疹ワクチンへの助成を

公明党 安孫子 和子 議員



問1 带状疱疹は、50歳代から80歳代の約3人に1人が発症する。2回接種の不活化ワクチン「シングリックス」は、1回につき約2万円から3万円の接種費用がかかり高額です。助成する考えは。

答 町の予防接種事業は、予防接種法に基づく定期接種を基本としている。任意接種の带状疱疹ワクチンへの助成は、現時点では考えていない。

問2 前立腺がん、膀胱がんの治療後の生活に必要な尿漏れパッド等がある。外出先で捨て場所に困っている方々がいる。公共施設の男性用個室トイレにサニタリーボックスを設置する考えは。

答 設置する方向で、現在調査研究を進めている。

問 庁舎の女性用トイレの洋式トイレ増設の考えは。

答 増設に向け検討していく。

問3 体育館は、災害発生時には避難所となる。既存

のHID照明では、調光機能がないため避難所になった場合、避難者の睡眠の妨げになる場合がある。また、HID照明の照射面はガラス製のため、地震による破損、落下の危険性がある。LED照明の多くは、照射面がポリカーボネイト製のためリスクを低減できる。HID照明は、今後、関連機器含め入手が困難になる。調光機能付きLED照明に改修する考えは。

答 町民体育館は大規模改修等の際に、学校の体育館は設備の更新時に検討したい。

問 国は、緊急防災・減災事業債の事業期間を5年間延長した。これを受け、避難所として、また、熱中症対策として、全国で学校体育館へのエアコン設置が進んでいる。町の考えは。

答 緊急防災・減災事業債を含め、調査研究する。



带状疱疹の画像(グラクソスミスクライン社提供)

補助金制度の創設で空き家の利活用推進を

公明党 秋山 真美 議員



問1 空き家バンクの導入、空き家の所有者や利活用者への補助金の創設の検討状況は。

答 今後、さらなる人口減少や少子高齢化の進行、相続に関する問題が増えていく中で、管理不全の空き家は増加すると予想される。空き家バンクや各種制度は、現在、策定を進めている「吉見町定住化促進空き家利活用計画」の中に位置付けていく。また、情報発信を積極的に行うための準備を進めていく。

問2 吉見町防災アンケート調査集計結果から得られた、ペット防災の課題は。

答 ペットは家族の一員であるとの意識が一般的となる中、ペット防災は、動物愛護、飼い主の避難や心のケアの観点からも重要であると考えている。集計結果では「ペットがいたから」という理由で、避難しなかったという回答が一定数あり、災害時のペット同行避難

については、飼い主が不安に感じていたという状況がうかがえた。

問 ペット同行避難訓練の実施を。

答 訓練内容を検討し、適時実施していく。

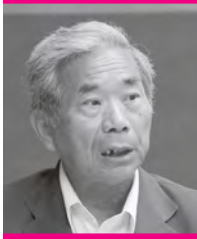
問3 障害者手帳アプリ、ミライロID導入を。

答 障害者手帳を所有している方を対象としたスマートフォン向けアプリは、所有する障害者手帳の情報や福祉機器の仕様、希望するサポートの内容などを登録できる機能がある。障害者手帳の代わりに登録した画面を提示することで、障害者手帳の所持やカバン等からの取り出す行為が無くなり、障害のある方の外出時の移動等に際して負担軽減が図られる。導入に向け、今後検討していく。

その他の質問 ・ 新型コロナ感染者自宅待機者支援



家しまい・家つなぎのための支援策の構築が必要



通学路・生活道路は車優先か人命優先か

▶▶ 日本共産党 齊藤 嘉宏 議員

問1 町道103号(下銀谷地内～今泉交差点迄)は通学路と生活道路でもある。安全対策として、「ゾーン30」は最高速度30km/hの区域規制と「新入抑制対策」「速度抑制対策」等の組み合わせにより、交通安全区域を「ゾーン30プラス」として設定し、生活道路優先の安全・安心な整備が必要と思うが。

答 当該道路は、町の幹線道路であり、ゾーン30およびゾーン30プラスによる速度抑制や抑制するための導入は考えていない。

問 北下砂のクランクカーブの安全対策として北側の側溝を埋め立て、歩道を設置する考えは。

答 現時点で単純に一部の側溝を埋め立て歩道を設置することは難しい状況である。

問 下銀谷地内の交差点に信号機(歩行者専用)の設置と安全対策を。

答 近くに信号機があり、利用者が少ないことから信号機は設置しない。横断歩道南側への待機場所設置、路面標示や横断歩道の移設も含め通学路の安全対策、歩行者の安全確保に向けた調整をする。

問2 自家消費する太陽光発電の屋根置き型など、新設備に国の補助金制度を活用し、設置者に補助金を出せないか。太陽光発電と農産物生産を同時に行う営農型太陽光発電の促進についての考えは。

答 自家消費型の設置も見込まれ、再生可能エネルギーの促進につながる補助制度への見直しを検討する。営農型太陽光発電施設も、設置が増えると見込まれる。「吉見町太陽光発電の設置および管理等に関する条例」および関係法令に基づく手続きと維持管理が適正になるよう、関係各課と連携し取り組む。



子どもたちのために安全・安心な対応策を(北下砂地内)



施設園芸農家への原油高騰に対する支援を

▶▶ 日本共産党 杉田しのぶ 議員

問1 12月議会では米農家に対して、新型コロナウイルス感染症による米価下落対策として、町独自の支援が行われた。施設園芸農家も新型コロナウイルス感染症による影響に加え、原油価格の上昇と寒冬による燃油経費の増加を余儀なくされている。緊急対策として高騰分の一部を支援する考えは。

答 関係機関と連携し、情報収集するとともに、効果的な支援を検討したい。

問 暖房が必要でなくなる時期に後追いで対策となるため早期に支援内容を具体化し、対策を講じることは町の姿勢にもつながると思うが町長の見解は。

答 町としてもJAにご協力頂いて詳細に調査を行っている。暖房を使うシーズンが終わるところまで数量や単価をみた上で、対応したい。

問2 民生委員のなり手不足への対策として、吉見町

の現状の確認をしたい。①1期3年で交代している人数②月平均の活動件数③手当の内訳について伺う。

答 ①民生委員42名の内、前回改選期は28名。前々回は30名。②令和2年度活動実績は17件③委員活動費は年間74,400円。会議等に出席の際の費用弁償が日額1,000円。

問 民生委員が扱う問題が多様化し、住民からの相談内容も困難度が増している。民生委員の現状をつかむためのアンケートを実施し、現状分析をして課題を明らかにし、対応を検討する。活動費も含め、現在の業務を見直し、負担軽減対策の具体化を。

答 実態把握のためのアンケートは有用。委員の負担軽減が図れるような方策を今後調査したい。

その他の質問 ・ 農家の収入保険掛け金に補助を

	令和2年12月と令和3年12月を比較した値上がり幅
重油	20円～30円
灯油	15円～25円

JA埼玉中央吉見SS販売店の状況

比企広域市町村圏組合議会定例会

消防、斎場、介護認定・障害支援区分審査等 ▶▶ 岩崎 勤 議員

日 時 令和4年2月8日(火) 午前10時から
場 所 東松山市議会議場
出席者 岩崎 勤

管理者より、令和3年度中の新型コロナウイルス感染症の救急搬送者数は、感染者122名、感染疑い44名。昨年11月から消防本部の屋上防水および空調設備の改修工事ならびに滑川分署の女性施設整備工事を。小川消防署東秩父分署に高規格救急自動車、また、小川消防署ときがわ分署の水槽付き消防ポンプ自動車を更新配備しました。東松山斎場は、昨年6月に整備工事が完了したとの報告。

付議された主な議案

○議案第5号 令和3年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算(第3号)について

1459万8千円を減額し、総額を32億3113万1千円に上程された議案は13件で、いずれも原案のとおり、可決されました。

■議案第9号から第13号の予算は下記のとおり

会計名	令和4年度	令和3年度	増減額
一般会計	6950万円	7100万円	△150万円
消防特別会計	32億5800万円	31億6900万円	8900万円
斎場および霊きょう自動車事業特別会計	1億7700万円	3億9700万円	△2億2000万円
介護認定および障害者支援区分審査会特別会計	7350万円	7100万円	250万円
公平委員会特別会計	110万円	70万円	40万円

北本地区衛生組合議会定例会

し尿処理 ▶▶ 荻野 勇 議員

日 時 令和4年2月9日(水) 午前9時から
場 所 北本地区衛生組合議会議場
出席者 荻野 勇 小林周三

令和4年度の3市1町の負担金は、2億8千万円(前年同額) 吉見町は、5696万6千円(前年度比1.9%) 令和4年度市町負担金 人口割10% 処理量割90%

■令和3年1月~令和3年12月の処理量

組合全体	吉見町
27,489.70kℓ	5,958.42kℓ
前年比 611.72kℓ(2.3%)	前年比 243.68kℓ(4.3%)

付議された主な議案

○議案第4号 令和4年度一般会計予算

予算総額は、2億8508万3千円
長期修理等計画に基づく修繕等を実施予定

上程された議案は7件で、いずれも原案のとおり、可決、承認されました。

埼玉中部環境保全組合議会定例会

ごみ処理(可燃、粗大) ▶▶ 柳谷 泉 議員

日 時 令和4年2月15日(火) 午前9時から
場 所 埼玉中部環境センター議場
出席者 齊藤嘉宏 戸谷照喜 柳谷 泉 神田 隆

管理者から事務の執行状況について報告があり、施設の運転・維持管理についても、良好な運転管理を継続しているとのこと。

次に、埼玉中部環境保全組合調整委員会が開催され、新ごみ処理施設の整備促進に関する事務の準備が協議され、令和4年度予算に計上。

次に、第2期大間処分場は、大宮国道事務所、上尾道路受注コンサルタントとの意見交換を実施し、この案件は、前例の無いケースで慎重に進めているが、特に進展は無し。

付議された議案

○議案第1号 埼玉県市町村事務組合の規約変更について

埼玉県都市競艇組合から埼玉県都市ボートレース企業団への名称変更による規約変更

○議案第2号 令和3年度埼玉中部環境保全組合一般会計補正予算(第2号)

5364万9千円を追加し、総額を7億8179万8千円に

○議案第3号 令和4年度埼玉中部環境保全組合一般会計予算

予算総額8億956万6千円

上程された議案は3件で、いずれも原案のとおり、可決されました。

■令和3年4月~令和4年1月の搬入量

	組合全体	吉見町
可燃ごみ	29,228.19t(前年比△2054%)	2,990.87t(前年比△4.50%)
粗大ごみ	1,447.23t(前年比△4.25%)	221.68t(前年比8.98%)
合計	30,675.42t(前年比△2.62%)	3,212.55(前年比△3.68%)

焼却灰全量(4,049.02t)は、セメント原料として処分委託されています。



埼玉中部環境センター視聴席を設置

表紙の題字



原口友昭さん

本沢在住 吉見町交通指導員隊長

地元の先輩から声をかけられ、令和元年度から交通指導員になり、令和3年度、隊長に就任しました。

活動は、月に一度の定例会や町内の通学路での交通安全指導、小学校で開催される交通安全教室へ出向き、警察と一緒に交通安全指導を行っています。また、地区のお祭りや

町民体育祭、吉見まつりなどの行事でも、交通事故が起きないように活動をしています。

実家の建築業を継ぎ、仕事に行く前の早い時間帯の立哨活動ですが、子どもたちが、皆、素直で、あいさつをしっかりとしてくれるため、やりがいを感じています。

交通指導員は、随時募集(諸条件あり)しています。一緒に活動してみませんか。



子どもたちの安全を守ります



定例会で予定確認

表紙の写真によせて



春爛漫、小さな子どもたちの上に、桜の花びらが、明るい未来を照らすように降りそそいでいます。町の西玄関口では、市野川堤防沿いの桜並木と吉見百穴の桜と併せ、訪れた人々の憩いの場となっています。古代人も同じように未来を見つめ、心の支えとして、山の中腹に横穴墓をつくりあげたと思うと、この百穴は、訪れた多くの人々に感動を与えていることでしょう。

定例会のお知らせ

吉見町議会

6月定例会

6月7日(火)から開催される予定です。

詳しいことは、町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493-63-5024 (ダイヤルイン)

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、傍聴者の人数制限や傍聴席への入場をお断りさせていただくことがありますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

※傍聴の際は、正しいマスクの着用をお願いいたします。

編集後記

2月24日、ロシアによるウクライナ侵攻が始まり、街は破壊され、人々は家を追われ、民間人にも多くの犠牲者が。残虐な行為は、どんなひどい目に合わせてもかまわないという思想からなのか。

吉見町議会は3月7日、全会一致で、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する抗議決議を可決しました。非道な許されざる行為が一刻も早く終わることを強く強く願っています。(秋山)



議会だより編集特別委員会

委員長 齊藤 嘉宏

副委員長 神田 隆

委員 秋山 真美

委員 柳谷 泉

委員 土田 健壽

相談役(議長) 岩崎 勤